

2019 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 16:25~17:25 60分)

- 1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
- 7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。

I 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(33点)

地中海東岸のシリア・パレスチナ地方は、エジプトとメソポタミアを結ぶ通路として、また地中海への出入り口として、古くから海陸交通の要衝であった。遊牧民であったヘブライ人は、前1500年頃にパレスチナに定住し、前11世紀には^① A を都に王国をたてた。この王国は、ダヴィデ王とその子である B 王のもとで最も栄えたと言われるが、その後南北に分裂した。北のイスラエル王国は、前722年にアッシリアに滅ぼされた。また、南の C 王国は、前586年に新バビロニア王国に滅ぼされ、住民はその都であるバビロンに強制移住させられた。いわゆるバビロン捕囚である。

オリエントの諸民族においては、多くの神々を奉じるいわゆる多神教が中心であったが、^② ヘブライ人だけは一神教を信じた民族と言われている。バビロン捕囚に代表されるような様々な受難の歴史の中で、唯一神への信仰と民族の結束を説く預言者が相次いであらわれ、ユダヤ人だけが救われるという選民思想や救世主(メシア)を待望する信仰を持つユダヤ教が形成された。ユダヤ教で生み出された様々な聖典は、のちに^③ キリスト教にも受け継がれた。

キリスト教は1世紀に、当時ローマ支配下であった地中海東岸の地域であるパレスチナで生まれたとされる。当時、一神教を守って暮らしていたユダヤ人の間では、教義が複雑化し、貧富の差が拡大していた。そこにあらわれたナザレのイエスは、ユダヤ教の律法主義と祭司たちの墮落を批判し、神の愛が全ての人々に及ぶこと、神の国の到来の近いことを説いた。これを危険視したパリサイ派などの支配層がローマの派遣した総督 D に告発した結果、イエスは十字架にかけられ処刑された。その後、弟子たちの間でイエスが復活したという信仰が生まれ、イエスを救世主キリストとするキリスト教が成立した。^④ 成立後しばらくは、キリスト教徒の数は必ずしも多くはなかったが、使徒たちの伝道によって各地に信徒の団体(教会)が作られ、1世紀末頃から福音書や使徒の言行などが編纂された。

キリスト教はその後、いわゆる「ローマの平和」(パクス=ローマーナ)^⑤のもとにあった地中海世界で次第に拡大していった。他方、古代地中海世界には、奴隷という、キリスト教にとって矛盾をはらんだ人々が存在していた。すなわち奴隷とは、人であり

ながら法的にはモノとして扱われていた存在であり、神の前での平等や隣人愛を説くキリスト教とは相容れなかった、という指摘もある。

多神教をとるローマ帝国は、おおむね宗教には寛容であったが、キリスト教徒は、一神教の立場から国家祭祀や皇帝礼拝を拒んだことなどから、反社会的集団としてたびたび迫害された。それでも、社会不安の高まりの中でキリスト教は、3世紀以降、市民の中で幅広く普及した。**E** 帝は、そのようなキリスト教を取り込むことが得策と考え、313年、ミラノ勅令を発してキリスト教を公認し、教会組織を帝国の統治機構に組み込んだ。

ローマ帝政期の民衆の間には、ミトラ教やマニ教など、他にも様々な宗教が流行したが、最終的に国家宗教の地位を獲得したのがキリスト教である。帝政末期には、様々なキリスト教思想家たちが正統教義の確立につとめ、のちの西ヨーロッパ中世における神学の発展に貢献した。^⑥ 当時の学者や知識人は聖職者や修道士であり、修道院が学問や教育の中心的な役割を果たしていた。その後12世紀頃になると、商業の発達とともに、教会附属学校を母体に、教授や学生の組合として大学が誕生し、学問や教育の中心的な役割を担うようになっていった。^⑦ 1088年に設立されたとされる**F** 大学は、法学研究で有名であり、現存する最古の大学としても知られている。

【設問Ⅰ】 **A** ~ **F** の中に入る適切な語句を記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 下線部①～⑦について、以下の問の答えをマーク解答用紙にマークしなさい。

問1 下線部①のヘブライ人に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 一部のヘブライ人はエジプトに移住したが、圧政に苦しみ、前13世紀頃に指導者モーセのもと、パレスチナに脱出した。
- (b) 古代オリエント世界の諸民族に共通するアルタイ語系の民族である。
- (c) 「ヘブライ人」は他民族からの呼称であり、自らは「イスラエル人」と呼んでいた。
- (d) ユダヤ教成立以降のヘブライ人のことを「ユダヤ人」と呼ぶことがある。

問2 下線部②のオリエントの諸民族およびオリエント地域に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) オリエント地域とは、今日「中東」と呼ばれる地域と重なっており、古くから高度な文明が発達した地域でもある。
- (b) オリエント地域は、中心に肥沃な大河流域があり、古くから灌漑農業が営まれていた。
- (c) 「オリエント」という言葉は、ヨーロッパから見て東方、すなわち「日が昇るところ」を意味する。
- (d) 前2千年紀頃には、インド=ヨーロッパ語圏の諸族が相次いで南下し、オリエント地域一帯で諸勢力が争い合った。

問3 下線部③のユダヤ教及びそこで生み出された様々な聖典に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) これらの聖典は「旧約聖書」とも呼ばれ、のちのキリスト教において編纂される「新約聖書」と合わせて、今日のユダヤ教における重要な教典となっている。
- (b) これらの聖典は、キリスト教に加えて、のちのイスラーム教にも受け継がれ、唯一神をあがめるこれら三つの宗教にとって共通の聖典となっている。
- (c) ユダヤ教は、善悪二元論や最後の審判（応報審判）を特徴とするゾロアスター教（拝火教）の影響を受けたとされている。
- (d) ユダヤ教の基本的戒律として、モーセが神から授かったとされる「十戒」があり、安息日の厳守や、殺人・窃盗・偽証などの戒めからなる。

問4 下線部④のキリスト教に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 使徒であるペテロやパウロの伝道を中心に記述した書は使徒行伝と呼ばれ、複数の書からなる「新約聖書」を構成している。
- (b) 当初、キリスト教徒はローマの神々に祈ることを拒否したため、「無神論者」として扱われることがあった。
- (c) 後のニケーア公会議において、いわゆる正統教義が決定された。
- (d) 異端とされたアリウス派は、のちに中国に伝わり、景教と呼ばれた。

問5 下線部⑤の「ローマの平和」(パクス=ロマーナ)に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) アウグストゥスから五賢帝時代までの約200年に及ぶローマ帝国の最隆盛期を指す。
- (b) 帝国全土にローマ的都市が建設されてローマ化が進み、上下水道や市民のための公共設備が整備された。
- (c) 当時の繁栄は属州支配の上に成り立つものであったという側面がある。
- (d) 3世紀頃になると、領内では各地の軍団が司令官を皇帝に擁立して争い、外からはゲルマン人などの侵入により、帝国は分裂の危機に陥った。

問6 下線部⑥の西ヨーロッパ中世における神学に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 神学が最高の学問とされ、哲学や自然科学はその下におかれた。
- (b) 当時の学問における国際的共通語はラテン語であった。
- (c) 古代哲学を利用して、キリスト教神学の体系化をこころみる中世特有の学問として、スコラ学がある。
- (d) オッカムらは、神や普遍は事物に先立って存在するとして、信仰の優越を主張した。

問7 下線部⑦の西ヨーロッパ中世における大学に関連して、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 教皇や皇帝によって自治権を与えられた一種のギルドであった。
- (b) 主な大学には神学・法学・医学の3つの専門学部があり、基礎的な教養科目として、論理学、修辞学、算術、幾何学などの自由七科も教育された。
- (c) イギリス最古の大学であるケンブリッジ大学は、パリ大学から移った学生らが創設した。
- (d) 12世紀半ばに成立したパリ大学は、のちにソルボンヌの設置した神学部により、中世神学の最高権威となった。

II 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

近世までの世界交易で銀や香辛料などの一次産品は重要な位置を占めたが、古代から製造品交易のなかでもっとも重要でありつづけたのはインドの綿製品であった。1世紀ごろから、南インドで産出された綿布は、香辛料などとともに「海の道」^①を通して、遠く地中海に輸出された。10世紀以降には、紅海を通る交易^②が発展し、やがてイスラーム=ネットワークの中心となっていたファティマ朝の首都 で、^③染色されたり木版捺染された綿の端布が出土している。これら出土品から15世紀以前の何世紀もの間、ペスト^④と政治が商業都市としての を衰退させるまで、この地域の消費者は、さまざまな価格で、濃い赤や青、多様な縞模様、花柄やダイヤ柄あるいは大きなメダルや他のモチーフをかたどった綿製品を手に入れることができたことがうかがえる。14世紀の大旅行家イブン=バトゥータ^(ア)の記録^(イ)にも旅の途中で立ち寄ったアラビア半島南部の港市ザファールで、「純血種の馬がインドに輸出」^(ウ)され、「主食のコメをインドから輸入」し、「衣料もインドの綿布」だったと記録している。このころインドでは13世紀ごろから導入された糸車により綿布の生産量が増え、重要な国際商品となっていた。

綿は中世の地中海商業圏を越えては限定的にしか普及しなかった。ヨーロッパ全体に浸透していったのは16世紀以降のことである。インドの綿製品^⑤がヨーロッパに直接持ち込まれることに大きな役割を果たしたのはポルトガル人^⑥であった。16世紀のポルトガルの首都 で教会衣服と装飾品にインドの織物が使用されていた。インド製品はそこからイギリスに入り、ヨーロッパ市場を開拓していく。それは単にヨーロッパの人々の服飾を変えていただけでなく、クッション、戸棚クロス、カーテン、ベッドカバーといった家具や調度品などにも広く用いられ、室内空間を変えた。17世紀に東インド会社は、衣服における綿布への転換を奨励し、さらに質がよすぎず、高価でないもので、中間層をひきつけるアジア様式の新しい布製調度品の輸入を拡大して、アジア製品の需要^(オ)を伸ばしていった。こうしたインド製品の質や特性は、ヨーロッパ人にとってグローバル=スタンダードとなり、ヨーロッパが消費社会へと移行していく際のファッションの表現と発展の枠組みを与えた。

このようにヨーロッパにおけるファッション=システムの出現は、その文化を変容

させ、衣装や装飾様式、そして経済を成長させた。インド商人や製造業者は、ヨーロッパでの新たな市場の成長にもなってそこでの嗜好に対応した商品をヨーロッパに持ち込み、大流行を生み出す役割を果たした。他方、ヨーロッパの製造業者は、インド製品を模倣した製品の製造に努め、次第にインド製品を自国の製品におきかえていった。なかでもイギリスでは、奴隷貿易の代価として必要な綿製品を自国でも生産したいという動機から、綿工業を勃興⁽¹⁾させた。その後イギリスの綿産業が成長し、19世紀のはじめにようやくインド製品と同等の質を獲得してはじめてイギリス製品は、国際市場での安定を手に入れた。

さらにインドの綿製品は、工業製品輸出の成長にも不可欠なものであった。これまでインド製品を受け入れていた地域には、商人のネットワークが確立しており、イギリスの工場経営者たちは、インドから綿を輸入することになれた土地への輸出に依存して、成長したからである。そこで、何世紀もの歴史のあるインド綿貿易によって構築された世界市場と世界的ネットワークは、インド綿貿易に続く多様な国家の工業化の歴史同様に重要であるといえる。

(参考文献：ベヴリ=ルミア (菅靖子訳)「インド綿貿易とファッションの形成、1300～1800年」『社会経済史学』72-3, 2006年9月, 北村厚『教養のグローバル・ヒストリー—大人のための世界史入門—』ミネルヴァ書房, 2018年)

【設問 I】 下線部①～⑥に関する以下の問の答えを、マーク解答用紙にマークしなさい。

問 1 下線部①の説明として誤っているものを 1 つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 地中海から紅海・アラビア海・インド洋を経て、東南アジア・中国にいたる海上交易ルートである。
- (b) インド洋でモンスーン（季節風）を利用した帆船航海が一般化したことから成立した。
- (c) 1 世紀頃西方地域ではギリシア人商人が、8 世紀からは中国に出向いた西アジアや南アジアの商人が活発に活動した。
- (d) 中国の陶磁器がおもりがわりとしても積み込まれ輸送されたので、「陶磁の道」とも呼ばれる。

問 2 下線部②の説明として誤っているものを 1 つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 12 世紀半ばにアイユーブ朝は、イエメンに勢力を伸ばして、紅海の交易を掌握し、シリアの諸港を十字軍から奪還して、香辛料など東方物産の地中海への積み出しを独占した。
- (b) アイユーブ朝に続いてマムルーク朝が、モンゴル軍の侵略でバグダードをのがれたムスリム商人をカイロに集住させ、海の東西交易を奨励した。
- (c) 紅海の交易ルートが発展する以前には、ダマスクスと直結するペルシア湾ルートが活発であった。
- (d) アレクサンドリアなどと結びついたイタリア諸都市は、11 世紀ごろから東方貿易で栄えはじめた。

問3 下線部③の説明として誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) アッバース朝は、唐やビザンツ帝国などへ向かう東西ルートを結びつけ、中国とヨーロッパの交易品、最先端の技術、文化や新たな農作物の移動を促進した。
- (b) 海のルートでは、遠距離交易にも耐えうるジャンク船と呼ばれる帆船が主に活躍した。
- (c) ウラマーたちは、イスラーム世界各地を巡り歩き、各地のモスクや、のちにはマドラサのネットワークを用いて情報と学術の交換を行った。
- (d) ムスリムや啓典の民の商人たちは、イスラームに保障された金融・信用取引や、共同出資による協業組織のもと安全かつ自由な商取引を行った。

問4 下線部④の説明として誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 中央アジアから発したペストは、14世紀の半ばにヨーロッパ各地に広がった。
- (b) ヨーロッパ全域に流行したペストは、3年あまりの流行で、ヨーロッパの全人口の約3分の1が失われたと推定される。
- (c) 14～15世紀のヨーロッパでは、ペストとあいつぐ戦乱によって人口が減少し、社会的不安が高まった。深刻な労働力不足は農民の地位をより高め、領主が収奪を強化しようとする時、これに対して農民は一揆を起こして抵抗した。イングランドで起きたジャックリーの乱などはその代表的なものである。
- (d) 教皇や王など聖俗の支配者が無力な姿を描いた「死の勝利」や、老若男女等しく死を迎えなければならない現実を表した「死の舞踏」といったペストを題材とした芸術表現も生まれた。

問5 下線部⑤の説明として誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) ヴェネツィア, ジェノヴァ, ピサなど北イタリアの港市と内陸ミラノを含めて活性化した商業圏である。
- (b) 東方から香辛料や絹織物などの奢侈品, 綿織物を輸入し, アメリカ産の銀や銅, フィレンツェ産の毛織物などを東方に運んだ。
- (c) 商業圏が形成された背景として, 十字軍の影響で交通が発達し, 遠隔地貿易が頻繁に行われるようになったことがあげられる。
- (d) シャンパーニュ地方やフランクフルトの定期市, 南ドイツのアウクスブルクはこの商業圏と北海・バルト海商業圏をむすぶ役割を果たした。

問6 下線部⑥の説明として誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 15世紀にアユタヤ朝は, 綿布をもたらすインド商人などを通じて, イスラム教を受け入れた。
- (b) 16世紀のマニラでは, インド産の綿布がメキシコ銀と交換された。
- (c) インドの綿織物は, 毛織物と比べて, 洗濯が容易で清潔な上, 軽く, 鮮やかに染めることが可能で, 17世紀以降のヨーロッパで爆発的な人気を博した。
- (d) 17世紀末以降日本でも更紗としてインド木綿が流行し, その後棧留縞やべんがら縞などと呼ばれ, 江戸時代日本で「いき」とされた。

【設問Ⅱ】 下線部(ア)~(オ)に関する以下の問の答えとしてもっとも適切な語句を記述解答用紙に記入しなさい。

問1 下線部(ア)の旅行は遠く中国まで達しているが, 彼の出身地である出発点はどこの国か。

問2 下線部(イ)の記録は, 現在何という書名で伝えられているか。

問3 下線部(ウ)の記録にある、14世紀にホルムズで軍馬を輸入して、北インドのトルコ系イスラーム王朝と対抗した南インドのヒンドゥー政権は何王国か。

問4 下線部(エ)に関連して、1498年インド西岸に到達したポルトガル人は誰か。

問5 下線部(オ)に関連して、当時のヨーロッパで人気を博したのは、インド製品だけでなく中国の文物への関心も高かった。芸術面で流行した中国趣味は何と呼ばれたか。

【設問Ⅲ】 と に入るもっとも適切な都市名をそれぞれ記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅳ】 波線部<1>にあるイギリスの奴隷貿易に関する説明文として、 と に入るもっとも適切な語句をそれぞれ記述解答用紙に記入しなさい。

イギリスの海港都市 から、火器や綿織物を積んだ船が、西アフリカの黒人国家に向かい、そこで積み荷と奴隷が交換された。運ばれた奴隷は、カリブ海やアメリカ大陸で、砂糖やタバコと交換され、ヨーロッパに世界商品が送られた。この一連の貿易を 三角貿易という。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(33点)

〔A〕年10月、ニューヨーク市場での株価大暴落から、アメリカ合衆国で空前の恐慌がおこった。物が売れなくなり、工業生産の急落、企業の倒産があいつぎ、銀行など金融機関の閉鎖や倒産もあいついだ。そのため多くの労働者が失業し、国民の生活水準は大幅に低下した。世界の経済と金融の中心であったアメリカ合衆国の恐慌は全世界に波及した。アメリカ合衆国のフーヴァー大統領は1931年、フーヴァー＝〔B〕を宣言したが、効果はなかった。恐慌はその破壊的な規模と期間が長かったため、世界恐慌と呼ばれている。

恐慌は経済をゆるがし、政治・社会全体の危機をまねいた。各国は国内問題への対応に追われたため、国際問題への関与に消極的になってしまった。1932年から開催された〔C〕軍縮会議は成果をあげることなく閉会し、国際連盟の活動も低迷した。軍部主導による全体主義的国家体制をめざした国家は国際連盟から脱退した。それまでイタリアの事例のみを示していたファシズムという用語は、やがて他国の類似した政治運動や政治思想などにも使われるようになった。

1932年の選挙で、アメリカ合衆国において民主党の〔D〕＝ローズヴェルトが大統領に当選し、〔E〕と呼ばれる経済復興政策を実施した。この政策は銀行の救済をはかるとともに、金の流出を防ぐ政策を実行した。また、〔F〕法(AAA)で農業生産を調整し、農産物の価格を引き上げて農民の生活を安定させ、〔G〕法(NIRA)では工業製品の価格協定を公認した。また、テネシー川流域開発公社(TVA)に代表される公共工事によって失業者を減らそうとした。他方、1935年には労使交渉を保障したアメリカ最初の連邦法である〔H〕法が制定された。これら一連の政策による経済復興の効果は限られていたが、国民の不安をある程度軽減することができた。

外交面では、1933年、アメリカ合衆国はソ連を承認すると共に、ラテンアメリカ諸国には、キューバに対する内政干渉をひかえ、ドル経済圏に組み入れる〔I〕政策がとられた。翌年にはプラット条項が廃止された。また1933年、ロンドンで世界経済会議が開催されたが、有効な成果はあがらなかった。その後、ヨーロッパで大戦がおこると、大規模な軍事拡張を行い、イギリスなど連合国側への援助を強化した。

イギリスでは、第2次マクドナルド内閣が失業保険削減を含む緊縮財政を提案した。労働党が反対したため、マクドナルドは首相を辞職し、その後、保守党などの協力をうけて挙国一致内閣を組織し、財政削減・金本位制の停止を実施した。また、1932年のオタワ連邦会議では、経済を立て直すための決定がなされた。1935年保守党内閣が成立し、ドイツとの対決を避ける宥和政策をとった。

④
フランスでは、恐慌の影響のため、植民地や友好国とフラン=ブロックを築くことによって、経済を安定させようとした。国内の政局は不安定であったが、ドイツのヒトラー政権成立などによる危機感から、中道・左翼勢力がまとまりはじめた。仏ソ相互援助条約が1935年には結ばれ、その翌年には内閣が成立した。

【設問Ⅰ】 上記の文章の ～ に入るもっとも適当な語句もしくは数字を記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 上記の文章の下線部①～⑤に関する以下の問の答えを、マーク解答用紙にマークしなさい。

問1 下線部①に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) 1920年代のアメリカでアメリカンドリームの実現者として国民の英雄になった。
- (b) 1924年に出身国別移民割当を行う移民法を成立させた。
- (c) 1931年に賠償・戦債支払いの1年間停止を宣言した。
- (d) 政府の自由放任主義の立場を放棄した。

問2 下線部②に関する記述として、誤っているものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) 共産主義を排除した。
- (b) 極端な国粹主義の下で暴力的な独裁を行った。
- (c) 対外的には侵略主義をとった。
- (d) 民主主義を攻撃した。

問3 下線部③に関する記述として、誤っているものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) アメリカ合衆国は自国政府の財政支出を容易にするため、金本位制への復帰を拒否した。
- (b) アメリカの主張は経済ブロック化の流れを助長した。
- (c) 欧米でお互いに特惠関税協定を結ぶことを決めた。
- (d) ローザンヌ決議にしたがって開催されたが、アメリカと欧州諸国が対立したため有効な成果があがらなかった。

問4 下線部④に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) ドイツを国際社会に復帰させ、ヨーロッパの緊張緩和を行おうとした。
- (b) 独ソ不可侵条約をナチス=ドイツに破棄させ、ソ連のフィンランド侵略を阻止しようとした。
- (c) ナチス=ドイツの脱退によって無力化したロカルノ条約を再生させようとしたものであった。
- (d) ナチス=ドイツの反ソ的態度に期待したものであった。

問5 下線部⑤に関する記述として、誤っているものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) この内閣は社会党、急進社会党および共産党が協力して誕生した。
- (b) この内閣は反ファシズムを掲げていた。
- (c) 社会党のブルムが首相になった。
- (d) のちに民主主義同盟と改称したが、内部分裂により崩壊した。







